

[2011-2012年度 国際ロータリー会長テーマ]
こころの中を見つめよう 博愛を広げるために



第2500地区 第6分区

帯広東ロータリー・クラブ会報

[2011-2012年度]

会長/吉村 学 幹事/西田 重人 会報編集 メディア委員長/高田 進

■創立:1984年6月15日 ■認証:1984年6月18日 ■例会日:毎週火曜日 12:30~13:30
■事務局:〒080-0013 北海道帯広市西3条南9丁目 帯広経済センタービル4F Tel.(0155)25-7347 ■例会場所:帯広ワシントンホテル Tel.(0155)23-5111

第1320回例会 (2012年2月9日^① 於 ホテル日航ノースランド帯広)

国際ロータリー世界理解月間 帯広5ロータリークラブ・芽室ロータリークラブ・音更ロータリークラブ合同例会

総合司会 SAA 帯広西RC 江口君
点鐘 会長 帯広西RC 三野宮君
開会宣言 SAA 帯広西RC 江口君



ロータリーソング

奉仕の理想

講師入場 先導 副会長 帯広西RC 平田君

ゲスト紹介

(株) ヒューマンパワー・イノベーション 代表
NPO法人Kリーグインターナショナルネットワークス
代表理事 須田 達史 様



会長挨拶

帯広西RC 三野宮会長

本日はお忙しい中5ロータリーRC合同例会へのご出席有難うございます。

今回、国際ロータリー世界理解月間という事で須田 達史様を迎えこの講演に大変興味を持っております。

さて、世界の歴史の中でヨーロッパのハプスブルグ家の神聖ローマ帝国は婚姻によって領土を広げた、当時は戦争によって拡大する中で稀な家系でした。

女帝の代の時、義務教育を充実し、母国ドイツ語ではなく、その地域の言葉で行ないました。

その後各地に散らばった末裔の方々にあなたは何人ですかと尋ねると多くがヨーロッパ人と答えています。この認識はその後に国境が引かれたのではないかと思います。

周りの言語、文化を知る事で共通の認識を深める事が、世界理解の一助となるのではないかと。世界理解、この意味深長な言葉は今後も続く永遠のテーマだと思います。



会務報告

帯広西RC 奥幹事

- ※帯広東RC、2月7日(火)の例会は2月9日の繰り下げ例会と致します。
- ※帯広RC、2月8日(水)の例会は2月9日の繰り下げ例会と致します。
- ※帯広北RC、2月10日(金)の例会は2月9日の繰り下げ例会と致します。
- ※帯広南RC、2月13日(月)の例会は2月9日の繰り下げ例会と致します。

・帯広北RC、創立記念夜間例会開催のご案内

日時 平成24年2月17日〔金〕午後6時30分
場所 ホテル日航ノースランド帯広

・帯広西RC、創立40周年記念夜間例会開催のご案内

日時 平成24年2月23日(木)午後6時
場所 北海道ホテル

・R1第2500知久第6分区IM開催のご案内

日時 平成24年2月26日(日)午後1時(受付12時~)
場所 ホテル日航ノースランド帯広

- 尚、
- 帯広西RC、2月16日(木)の繰り下げ例会と致します。
- 帯広北RC、2月24日(金)の繰り下げ例会と致します。
- 帯広南RC、2月27日(月)の繰り上げ例会と致します。
- 帯広東RC、2月28日(火)の繰り上げ例会と致します。



プログラム

帯広西RC 神田国際奉仕理事

講師経歴紹介 須田 達史 様

1964年、長崎県出身、幼少より剣道、柔道、空手等の武道を修行16歳で極真空手入門、19歳黒帯取得、その猛烈な練習は、肉が割け骨が見える程の過酷なものです。

自衛隊空挺団で強い個を作る事を決心し現在に至る会社設立の発端となりました。

20歳でキックボクシングを始め23歳で日本チャンピオンとなりその後世界中で武者修行を積みました。K-1トレーダーとして日本チャンピオン20名、世界チャンピオン8名を育てました。2007年ヒューマン・パワー・イノベーションを設立し新たな事業展開を図っておられます。又、須田塾も全国に展開、世界の子供達に心技一体を鍛えお互いを思いやる心を養い、オリンピックを目指すKリーグの代表理事も務めておられます。

講演

(株) ヒューマンパワー・イノベーション 代表
NPO法人Kリーグインターナショナルネットワークス
代表理事 須田 達史 様



演題

本気で戦えば、本気の友情が生まれる

私は子供の頃から色々な武道を経験して来ました。この経験を何とか世界の子供達に武道を通じて、恩返しをしたいと思いこの組織を立ち上げました。

本気で戦えば、本気の友情が生まれる、大人がけんかをすると、戦争になる。

子供がけんかをすると友情が深まる。世界各国にはそれぞれの武道、文化があります。

世界の子供達を一同に集め自国の武道をぶつけ合う事を10年程前に発案しました。

言語を越え、体をぶつけ合う事でお互いの痛みを知り、大人になった時、戦いを止めて欲しいという思いです。これをオリンピックのようなイベントに育て上げたい、心技体を切

磋琢磨し、自国の武道に誇りを持って、お互いに共通の認識を持ち、武道を通じて伝えて行きたいと思っています。

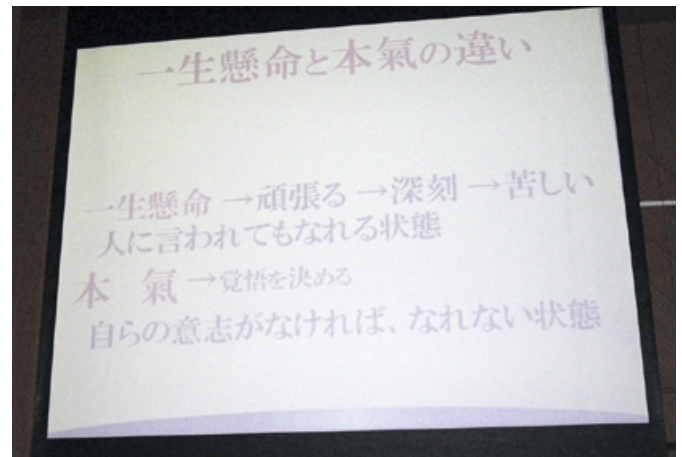
子供達には臆病でいいんだと教えています。恐怖が強くなれる元になる。

本気で腹を据えて戦えば結果は後からついてくる。真剣勝負をすれば自分の本当の魂が引き出されていきます。

視座を上げ視野を広げ、視点を多く、自分を俯瞰し、小さい世界で悩んでいないか、自分が小さく見えないか、世界中には凄い奴がいっぱいいる事を強く感じてもらいたい。

夢、ロマンがあるか、どんなイメージを抱いているか、そして自分は何をすべきか、自覚をしてもらうと本人の言動、行動が変わってきます。

基本を身につけ、自分の特性、出来る事を見つけ、磨きかける。そして、何者にも囚われない自分自身の意思で動く自己実現を目指し、覚悟を決める事です。



謝辞

帯広南ロータリークラブ 貴戸会長

本日7クラブによる、国際RC世界理解月間を開催することが出来、感謝とお礼を申し上げます。

須田先生の本気で取組む精神は我々ロータリアンに勇気を与えてくれました。

各国の武道を通じ、体を鍛え、痛みを知り、お互いを思いやる心を養う事は世界が抱える社会問題の解決策の一つと考えます、というコンセプトを見まして私は大変感銘を受けました。私達RC活動は、社会問題の解決、世界平和の実現を目指す観点からも大いに共通点があるのではないのでしょうか。本日は須田先生から大変大きなパワーを頂いたような気がします。今後の須田先生のご活躍と会員のRC活動、企業活動に邁進されます事をご祈念して、私のお礼の挨拶とさせていただきます。



閉会宣言

帯広西RC 江口SAA